



## 赤池ひろもと 後援会だより No.7

### <挨拶>

去る6月議会におきましては、多くの重要案件について議論を深めました。

とりわけ、地域の歴史や暮らしを未来へつなぐ取り組みについて、話し合う機会となりました。

### 今回の議会のポイント！（6/18 開会）

- 市が進めている（仮称）郷土史博物館事業を今、実施することの賛否を問う住民投票条例制定について

4,860 人の署名に対して議会否決！  
「市民の声と議会の判断、どうすりあわせるか？」

- 文化会館修繕費～雨漏り対応費が追加

安全と文化の両立をどう図るか！

- 市立病院立替見送り！「そろそろ、建て直すのかな？」そんな声が届いていた市立病院ですが、今回の議会では“建て替えの見送り”という判断に至りました。理由は明快です。建設費の高騰です。そして、緊急性との兼ね合い。限られた財源のなかで、「限られた財源を市民にどう活用するかの優先順位を改めて考えました。じゃあ、どうするの？ 答えは『改修』です。耐震性を保つ。安全と信頼を、一歩ずつ育てていく。今回の議論は、改修工事の見通しがきちんと示されました。



@AKAIKE\_HIROMOTO



ホームページ

2025.7.25 発行

◆赤池ひろもと後援会事務所：富士宮市万野原新田 3045-23

発行責任者：佐々木 知

電話番号：0544-23-7850



キー坊一だよ

「文化も制度も急  
がず、コツコツと。」

赤池ひろもと マスコットキャラクター

富士宮市のフジ桜、カエデ、ヒバリ、がいるよ！

### <ひろもとの一口講座> 第5回

#### <住民投票条例案を「否決すべき」赤池弘源、賛成討論に登壇!!>

市民の皆さんからは、4,860 筆の署名という重い問いかけがありました。私はその声に敬意を持って耳を傾けつつも、今回の条例案には制度上の課題が多く、「否決すべき」という判断を支持しました。

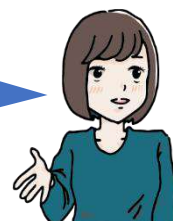
#### ✕ 否決に賛成した理由 ✕

- ◆ 投票率の規定が欠落していたこと  
住民投票で市民の意思を示す以上、過半数を超える投票率を求める規定が必要です。  
仮に 10% 程度の投票率で「市民の総意」とするのは危ういと考えました。
- ◆ 参議院議員選挙との同時開催が物理的に不可能だったこと  
入場券が既に郵送され、期日前投票も始まっている状況では、条例案の趣旨である同時開催は現実的ではありません。  
別日での投票実施には約 8,000 万円の予算が必要であること  
限られた財源の中で、他の政策課題とのバランスも検討が必要です。
- ◆ 郷土史博物館事業の基本計画が未確定であること。  
市民に賛否を問うには、まず事業の骨格や財政見通しなどを明らかにし、丁寧に説明する必要がある。

「郷土史博物館って、  
つくる？つくらない？」



花子から、  
「ひろもと」の6月議会  
一般質問の紹介です。



## 博物館のこれからを考える



### 1. 建設業の働き手不足、富士宮でどう確保する？

- 小中学校でのキャリア教育の重要性を訴えました。
- 富士宮ジョブフェスティバルを充実させるため補助金増額を要望

### 2. 富士宮市の花・フジザクラをもっと誇りに！

- 観光資源だけでなく“地域のアイデンティティ”として活用を要望
- 樹名板・説明板の設置要望

企画部長より、「フジザクラを見ることのできる場所への樹名板や説明板の設置について、関係部署と協力して進めていく。」と答弁を頂いた。今後の動きに注視していきます。



### <あとがき>

今度、懇談会を企画しておりますので、「まちのこと、ちょっと語ってみたいな」と感じの方は、ぜひご参加ください。一緒に話せることを楽しみにしております。

後援会会長 佐々木 知